



# 上尾ロータリークラブ

2023-2024年度R.I.テーマ

世界に希望を生み出そう



2023-2024年度 長沼 大策会長

## 第3002回 例会

2024. 2. 15

会長あいさつ

週報 No.2247  
発行 2024年 2月 29日

2023-2024年度  
会長 長沼 大策  
幹事 坂本 忠光  
副会長 門崎 由幸  
副幹事 小田切宏治  
編集責任者・公共イメージ向上委員会  
委員長 尾花 正明

### 行事予定

- 3月 7日 卓話 梶岡順子様  
「私の宝物(後編)」
- 3月14日 卓話 荒井貞美会員  
新会員卓話
- 3月21日 定款の規定により休会  
※ロータリー情報委員会  
新会員歓迎会  
於: 恵比寿亭
- 3月28日 卓話 大木保司会員  
「フィリピン国際奉仕  
報告」

皆さん、こんにちは。本日もご出席いただきありがとうございます。  
まず令和6年能登半島地震支援金のお礼状が届きました。第2770地区では7百万円を送金したそうですので、日本全国34地区からの合計はおそらく2億円くらいにのぼったと思われます。ロータリーが被災地へ支援する力はものすごいなあと感じました。ちなみに当クラブは356,000円を支援し、地区内では大宮RCさんに次ぐ第2位の金額でした。

さて2週間前の第3,000回例会 都築学長の卓話は素晴らしかったですね。自治体や企業とのコラボ商品開発では身近な話題から、アパホテル、吉本興業につながり、日本薬科大学さんの活躍具合を伺い知ることができました。後半は少子高齢化時代の問題提起、そして社会人向け講座など大学の未来につながるお話などもあり、今年度のクラブ活動方針である「地域に希望と活力を生み出そう」にも沿っていただいへん有意義な卓話でした。上尾市内ではこれまでに、北西酒造さん、井上スパイス工業さん、第2ぶちとまとさんとコラボしている実績があり、「こんなことができれば」という提案があったら提携して具体化いただけたらいいことですので、「ぜひうちの会社も」という会員企業さんがいたらご連絡をとっていただければと思います。またオープン例会ということで約40名の方がこの会場に集いました。活気があっていいですねと都築学長も喜ばれていましたので、普段の例会もそれくらい出席いただき、クラブ全員で現在35名とまだスペースに余裕がありますので、会員増強にもご協力いただければと思います。この3,000回例会では、鴻巣RCの岡崎会長から後日1万円のスマイルをいただきましたことをご報告させていただきます。

そして先週はインターシティミーティングでした。桶川市民ホールで、罵駈 狼琉(ばたーろーる)さんというオヤジバンドのオープニングセレモニーと、第二部で伊奈学園総合高校吹奏楽部による演奏を鑑賞しました。伊奈学の演奏ではマーチングバンドと違ってアクションや演奏をしながらの演奏であったり、スマップの「世界にひとつだけの花」では聴衆が体を動かしたり、また桶川RCの小板橋さんや、桶川EVRCの小高バスターガバナー補佐のお孫さんが指揮をしたりと、会場と一体となった演奏は素晴らしく印象的でした。



ROTARY CLUB OF AGEO

インターシティミーティングを、上尾クラブが以前に主管したのは須田年度です。その時は基調講演にジャパンハートの吉岡先生をお招きしました。当時の大木保司実行委員長だからこそできた、マジックのように凄く企画でした。IMを数年後にはまたホストすることになります。入会年月が浅い会員さんたちも、ぜひ来年や再来年のインターシティミーティングに出席いただき、どういう式典をして、どのように設営をするのか参考にいただければと思います。

本日の例会主題は関口和夫会員による卓話です。テニスのことをお話されると伺っています。新しく入会された荒井貞美会員の趣味もテニスとのことですし、私もしばらくプレイしていませんが少しテニスをします。もしかしたらテニスの同好会ができるかもしれないですね。本日もどうぞよろしく願いいたします。

### 幹事報告

坂本 忠光 幹事

- ◇下期の会費を納めていただいた会員さんには、会員証と領収書をお配りしました。
- ◇IM親睦ゴルフが3月19日に大宮ゴルフコースで開催されます。参加希望者は私か宇多村ホビー委員長までご連絡をお願いいたします。
- ◇地区チームラーニングセミナーが2月22日に大宮ソニックシティで開催されます。
- ◇地区ロータリー財団補助金管理セミナーが2月28日に川口フレンドシアで開催されます。

### 2024~25年度 地区出向者 委嘱書授与



大塚信郎会員(諮問委員)、大塚崇行会員(青少年交換委員)、樋口会員(青少年交換委員)、藤村会員(資金管理委員)

### ショートスピーチ

大木 保司 会員



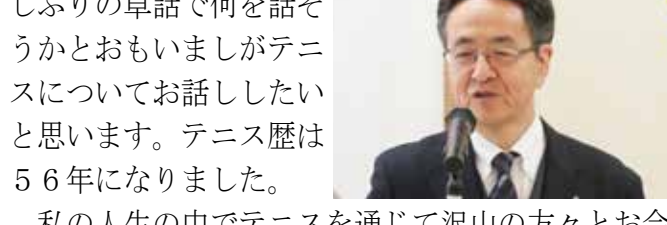
国際奉仕でフィリピンに行ってきました。本日、皆さんのお食事の中に、ケーキのようなお餅はお礼として頂いたものと。フィリピンへは上尾と久喜RCでサーキュレーター(空気循環医療機器)を5カ所の診療所に寄贈しその検証に行ってきました。

さて上尾市議会議員選挙が12月に行われたのですが、次点だった候補者から異議申し立てがありました。内容はもちろん言えませんが、現在調査・対応をしているところです。上尾で異議申し立てがあったのは初めてだそうです。難しい時代になったなと感じている昨今です。

### 例会主題

テニスと私

関口 和夫 会員

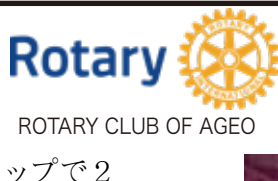


皆さんこんにちは。久しぶりの卓話で何を話そうかとおもいますがテニスについてお話ししたいと思います。テニス歴は56年になりました。

私の人生の中でテニスを通じて沢山の方々とお会いすることが出来ました。

上平中学校の時に軟式テニスを始めました。細野会員とはその時のライバルでした。そうお話ししても彼は上尾中学校でかなり強かったです。市民大会では彼のペアに負けましたが、県大会には出場することが出来ました。1回戦負けです。浦和高校に進学して硬式テニスに変わりました。当時硬式テニス部がある高校は埼玉県に5校しかありませんでした。立教新座高校は全国的に強豪でインタハイの優勝者も出ていました。インタハイに埼玉県は団体戦で2校が出場でき立教新座高校と慶応志木浦和高校の勝者が出場出来ました。

私はシングルスで勝ちましたがもう一つのシングルスとダブルスが負けて1-2で出場はかないませでした。高校の試合で今も思い出すのは夏の県大会のベスト8で、後にテニスの国別対抗戦であるデビス



ROTARY CLUB OF AGEO

カップの代表に選ばれた選手に1セットアップで2セット目も4-2でリードしたところから逆転負けしたことです。体力がないことを痛感しました。

大学では同好会に所属しました。大学の先輩の繋がりです。グランドワールドテニスのボールパーソンからスタートして、多くのプロの大会に関わる事が出来ました。セイコースーパーテニスと言う大会は第1回から8年間その内半分は決勝戦のサービスラインの審判が来ました。トーナメントの審判は決勝戦まで毎日人が減っていきます。問題があると翌日使われないこともあります。サービスラインは瞬間のボールの横切りを判定するのですが集中出来れば比較的見ることが出来ます。1万人近くの観客の前で声を出すこと、またその緊張感は今も心に焼き付いています。審判で一番大変だったのはシングルの予選の決勝の主審です。ハードコートで主審と副審の2人です。予選で敗退すると賞金はでません。かなりハードな試合です。百円硬貨でコインです。100orFlowerでサーブ又はレシーブを決めて試合を始めます。主審からサーブの判定はかなり難しかったです。何とか問題なく試合を終わらせることができました。現在も大学の後輩たちがトーナメントの手伝いをしているそうです。同好会では関東でシングルス準優勝、ダブルスは2回優勝することが出来ました。

テニスでお会いすることが出来た3人の方々を今も昨日の日のように思い出します。

先ずは日本テニス界のレジェンドのお一人である神和住純さんです。大学の頃のテニスクラブのお手伝いをしました。軽井沢、修善寺等でのコーチです。軽井沢の今はホテルになっている塩沢湖にあったテニスコートでした。当時はトーナメントのない期間でのテニスクラブです。レッスンが終わった後に一度声を掛けて頂き1セットの練習試合が出来ました。2-6何とか練習相手になれたかと思えます。その後も沢山のキャンプやワンポイントレッスンのテレビ番組等のお手伝いをしました。時間があいませんでしたが練習相手のお誘いを頂いたこともありませんでした。ワンポイントレッスンのテレビ番組は3分間の番組でまと撮りました。タイブレークの回では私と神和住純さんがペアになり柳川高校出身のプロと大学の後輩がペアです。失敗は許されません。私がサーブをしてネットに出ていくとプロが強烈なレシーブをしてきます。ビデオ撮りなのでもう少し



手加減してくれるかと思いましたが甘かったです。そのポイントを落としましたが勝つことが出来ました。貴重な体験でした。

テニスを通じて環境問題を考える大会でお会いしたのが高円宮憲仁親王殿下でした。3年間同じチームで一緒にさせて頂きダブルスの試合ではペアになって頂きました。ロータリアンである吉井栄さんやジャズの日野皓正さん、伊東ゆかりさんも同じチームでした。外国大使館とのチーム戦です。殿下とは同年でしたので私の様な者にも話しかけて頂けました。殿下と組んだダブルスは試合の開会式で殿下のサーブが始球式です。私では緊張してネットにかけてしまいましたが、殿下は平常心でサーブを入られたことに敬服しました。一緒にしたダブルスは相手はインカレの方と一般の方のペアで逆転負けでした。残念でしたが楽しい時間を過ごすことが出来ました。イタリア大使館とのミックスダブルスではフォアハンドに体を動かした時に逆を突かれて背中に来たボールが来ましたが背面ショットで決めることが出来ました。試合後殿下から「凄いでしょってましたね。」とお言葉を頂きました。最後の年にチーム戦で優勝出来て殿下は喜ばれていました。その年の11月に殿下はお亡くなりになりました。今もお言葉を思い出します。

そしてもう一人の日本テニス界で伝説に残る方は名黒明徳さんです。上尾ロータリーの卓話にお呼びした方です。全日本1位のランキングも取られています。学生時代にプロアマの名黒さんの試合の審判をしたことがあります。若い頃にお会いしていたら私のテニスでも少し強くなれたかもしれません。税理士会でお会いして以来今も親しくさせて頂いています。税理士会のテニス部として関東テニス連盟の立ち上げに大変お世話になっています。2023年の関東テニス連盟の大会は100名以上の参加者で有明の森のコロシアムも使用して行われました。大成功

でした。  
元プロテニスプレーヤーの伊達公子さんがテニスコートのガラパゴス化を防ぐ運動を提唱しています。世界のテニスコートはハードコート、芝、アンツーカー及びクレーコートです。40年前の日本はすべてのコートがありました。現在多くのテニスコートは砂入人工芝です。このコートは水はけが良く膝に優しいことから中高年に好まれています。テニスクラブのコートはこれでも構いませんが、せめて公営コートはハードコートにして欲しいと言う運動です。世界で戦うためにはジュニアはこのコートで戦うことが必要です。是非皆さんもこの運動にご理解を頂ければと思います。

テニス歴の中でアキレス腱断裂を左右両足を経験しました。アキレス腱の断裂はテニスのプレイ中でわずかな動きで切れてしまいました。どちらもロータリアンの治療を受けました。1回目は35年前は右足で武重先生のところでギプスをはめて1ヶ月の入院でした。2回目は左足で藤村先生のところで。12年前でロータリーに入会して幹事の時はでした。医学は進歩していて4日の入院でした。現在は左右両足が強化されて心配はありません。

テニスの試合はアキレス腱を切るまでは友人に誘われて出ていました。テニス協会に登録して試合に出て勝つとポイントがもらえます。プロと同じ制度で成績は1年経つと消えてしまいます。年齢別で5歳ごとに分かれています。55歳以上は皆さん時間が取れるようになり、なかなか勝つことが出来ません。試合にはグレードがあり1回勝つてもポイントが多くもらえます。このポイントにより参加できる大会が決まります。ポイントを稼ぐために地方に遠征している人もいます。高校生のために参加している毎日テニストーナメントでは学生の頃に勝ち上がって本戦に出ることが出来ました。周りはプロと全日本プレーヤーばかりで1回戦負けでしたが良い思い出になっています。

最後に私の夢は毎日テニストーナメントの80歳以上のダブルスに出場することです。本日はお時間をいただきありがとうございました。



**スマイル**

**関口バスター会長、卓話いただきありがとうございました!!**

長沼会長/坂本幹事/大塚信郎会員/村岡会員/尾花会員/大木保司会員/大塚崇行会員/島村会員/関口会員/藤村会員/須田会員/樋口会員/宇多村会員/大木崇寛会員/関口良康会員/山崎会員/寺脇会員/木田会員/荒井会員

**出席率**

会員数	35
出席免除者欠席	4
出席対象者	31
出席者数	19
61.29%	

## INTERCITY MEETINGが開催されました!

(第3001回例会) 2024.2.10 第一部では罵駈 狼琉(バターロール)と輪紅(Link)による演奏演舞が披露され、第二部では伊奈学園吹奏楽部による演奏が披露されました。

